

学習目標		
(1) 活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた技能を身に付け、体力を高める。 (2) 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し自己の最善をつくして運動をする態度を育てる。 (3) 心の健康、けがの防止及び病気の予防について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。		
	単元・題材名	学習内容
4月	短きより走・リレー	・チームで競走したり、目標記録に挑戦したりする。
5月	新体力テスト マット運動	・自分の体力や運動能力を知り、今後の運動目標をつかむ。 ・マットで、いろいろな技に挑戦する。
6月	水泳	・得意な泳ぎ方で続けて長く泳いだり、できそうな泳ぎ方に挑戦したりする。
7月	心の健康	・心の発達及び不安、悩みへの対処のしかたについて理解する。
9月	運動会の練習 表現運動	・運動会に向けて、めあてを持って練習に取り組む。 ・動きを工夫しながら、表現することができる。
10月	走り幅跳び とび箱運動	・助走のスピードをいかして遠くへ跳び、競走したり記録に挑戦したりする。 ・できるとび方を上手にしたり、できそうなとび方に挑戦したりする。
11月	鉄棒運動 バスケットボール	・鉄棒で、いろいろな技に挑戦する。 ・攻め方や守り方を工夫してゲームを行う。
12月	なわとび	・短縄や長縄を使い、いろいろな跳び方に挑戦する。
1月	サッカー	・攻め方や守り方を工夫してゲームを行う。
2月	けがの防止	・交通事故、学校生活の事故などによるけがの防止について理解する。
3月	ティーボール	・攻め方や守り方を工夫してゲームを行う。
評価の観点		
<p>【運動や健康・安全への関心・意欲・態度】 運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、公正などの態度を身に付け、健康・安全に留意しようとする。さらに、心の健康やけがの防止について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。</p> <p>【運動や健康・安全についての思考・判断】 自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫している。 また、心の健康やけがの防止について、課題の解決を目指して実践的に考え、判断し、それらを表している。</p> <p>【運動の技能】 運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【健康・安全についての知識・理解】 心の健康やけがの防止について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。</p>		
評価の方法		
学習用具の準備、活動の様子、学習カード・記録カード（自己評価、相互評価）、テスト、発表など		